発掘速報

令和５年度　No.６

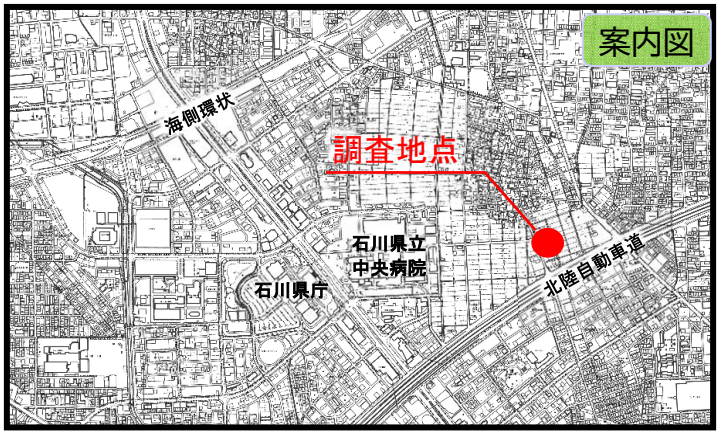
南新保Ｄ遺跡発掘調査

概　　要

南新保土地区画整理事業に伴い発掘調査を行っています。遺跡は弥生時代終末期から古墳時代前期の集落跡で、昨年度の調査で大量の弥生土器が出土した溝の延長や、薬研堀のようなV字の断面形を持つ溝のほか、弥生時代終末期の壺を埋納した土坑などが検出されています。

場　　所

金沢市南新保町地内



調査期間

令和5年7月から

令和5年12月まで（予定）

時　　代

弥生時代終末～古墳時代前期

壺を埋納した土坑

溝の調査風景